

株主・投資家との対話の実施状況

2024年5月28日



対話の実施状況(2023年度)

当社は、企業価値向上を目的に株主・機関投資家の皆様との対話に積極的に取り組み、対話の内容及び助言につきましては、取締役会等を通じて社内へのフィードバックを適時実施

	回数	対話相手	対応者
決算会見(四半期毎)	4回	アナリスト ファンドマネージャー	経営企画部長
決算説明会	2回		社長、取締役、執行役員本部長
工場見学会	1回	国内・海外機関投資家 アナリスト	社長、執行役員本部長、 経営企画部長
個別面談・取材	60回	国内・海外機関投資家 アナリスト ファンドマネージャー	社長、経営企画部長、IR担当

対話の主なテーマや株主の関心事項

テーマ	主な内容
決算の概況	<ul style="list-style-type: none">・売上高・営業利益等の増減要因・セグメント別収益の状況・財務の健全性及びバランスシートの状況
事業戦略・事業概要	<ul style="list-style-type: none">・市場環境の変化と成長戦略の連関性・当社の特徴・強み・ものづくりの改善実施状況
財務戦略	<ul style="list-style-type: none">・PBR向上施策・資本コスト・株主還元の考え方・受注・投資案件の判定基準
ガバナンス	<ul style="list-style-type: none">・スキルマトリクスの選定プロセス・取締役会、指名報酬委員会の議論活性化・取締役会実効性評価の運用
サステナビリティ・その他	<ul style="list-style-type: none">・気候変動に向けた取り組み・ダイバーシティの推進状況・人権の尊重に関する取り組み

社内へのフィードバック、対話を踏まえた対応状況

社内へのフィードバック状況

	主な内容	実施回数
取締役会	<ul style="list-style-type: none">・IR年次活動の実績及び課題の対応・株主の動向	1回/年
経営陣、関連部門	<ul style="list-style-type: none">・経営会議でのIR活動施策の議論・決定・決算説明会、統合報告書等の資料の検討	適宜実施

対話を踏まえた対応状況【2023年度取り入れた事例】※取組み中の項目も含む

要望事項	主な内容
スキルマトリクスの拡充 ガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none">・人財・ESGの項目を追加し、サステナビリティ経営の対応強化・監査等委員でない社外取締役の就任 ※2024年6月開催予定の株主総会の承認をもって就任予定
開示資料の充実	<ul style="list-style-type: none">・決算説明会にて、ギガキャスト導入に関する当社の考え方の開示・統合報告書の内容見直し（当社各戦略と企業価値向上の結びつき強化）
財務運営指針の発信 株主還元の強化	<ul style="list-style-type: none">・10年ビジネスプラン（長期経営計画）と連動した財務戦略を立案・開示・継続的な自己株式の取得及び当社として初めて自己株式の消却を実施